

にいがた民商

若い世代が民商で何ができるのか・何をしたいのかを楽しく真剣に話し合うーなんなんセミナーSEASON2ー

民商では「もっと若手の会員が民商を知る機会に」と、5月になんなんセミナーを開催しました。ここには25名が参加し、民商を学びつつ同年代と交流できる取り組みとして大成功で終えています。好評につき継続的な取り組みにしようと話し合い、市橋雅彰副会長と黒井誠常任理事が実行委員となり、なんなんセミナーSEASON2を計画・開催することになりました。

当団は24名が参加。新入会員用のテキスト「ようこそ民商へ」を読み合わせて討論・交流しました。最初の自己紹介では「民商の様々な学習会で知識を得ている。得たものを他の会員と共有したい」(建築業)、「親の代からの会員だが、大事なものと思つて参加した」(石材業)など様々な商売の状況や民商への想いが語られ、また異業種ならではの交流も進みました。

後半は「民商でやりたいこと・やれること」について議論。インボイスや税務調査などがされる中で、「同業種や異業種で商売を伸ばすために話し合いたい」「電話帳のような名簿があつたら会員同士の仕事の回し合いになる」などの意見が出されます。こうした話を進めていくうえでも集まる機会を増やし、「集まって話し合い、つながることを強くしていこう」との話になりました。

最後は河原真吾駅前支部長の経営する「あんたが太陽」を会場に懇親会。初参加が多かったものの、あつという間に打ち解けて商売や趣味の話を咲かし、熱い交流は日をまたいだとかまたがなかつたとか・・・。

実行委員会は成功を自信にSEASON3も計画しようと張り切っています。ちなみにこの模様は全商連作成「ようこそ民商へ」DVDに収録される予定です。

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沿垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
23年10月16日



インボイス・税務調査 電子帳簿保存 悩みは相談会で相談を

「インボイスで請求書はどうなるの?」「電子帳簿保存で何が変わるの?」「調査に来たらどうしたらいいの?」、民商ではこんな悩みをみんなで交流し合い、対策を考え合える相談会を各支部や各区単位で計画しています。

みんなで話し合って知恵を出し合い、税金に潰されない対策をしましょう!



BBQを支部で開催するのは今回が初めて。実行委員会を立ち上げ、2ヶ月前から準備してきました。新入会員の参加や家族での参加など、普段顔を合わせることがない人が交流し、意気投合した人達も。子どもと女性限定にした、お菓子やブドウなどの景品めがけて輪っかを投げる「輪投げ」は大好評。輪っかは本名正喜副支部長が手作りしました。

また、会場では「インボイス実施後の請求書について」や「登録しなくてもいいのか」「消費税は預り金なのか」など消費税・インボイスの相談も寄せられていました。



閉会あいさつでは本名副支部長が毎年恒例の共済会学習会や大腸がん検診を案内。中村浩支部長は「会員同士が繋がる集まりを開催していきたい。協力してくれる人が増えればできる事が増える。力を貸して欲しい」と今後の支部活動への協力を訴えました。羽田裕幸副支部長は「家族参加できるなど、参加しやすい集まりは民商を知つてもらう上では大事。続けて行きたい」と話していました。

日程	婦人部三役会	10月17日（火）
・共済会三役会	10月21日（土）	・給食無償化宣伝行動
		10月21日（土）

シリーズ・商売頑張るV.O.I.25 仕事帰りに気軽にやれる店を

焼肉きなせや 時田 健さん(白根支部)

サラリーマン生活を20年続け、定年の無い世界で営業の経験を生かした焼肉店を開業する決意をしました。

全く経験の無いことなので手探りの創業でしたが、一番困ったことは帳簿の作成です。パソコンはダメ、営業職時代に見たことはあつたものの自分で作成するとなると、なかなか難しい作業でした。

来店されたお客様が「いい所があるから紹介するよ。俺も助けてもらつた」と、これが民商に入会するきっかけです。手取り足取り教えてもらい助かりました。今では民商の役員になっていますが、夜の営業なので、夜に開催される役員会にはなかなか参加できません。

お店では、全国の銘柄牛の希少赤身部位を仕入れ、「柔らかい」を重視し、ご年配の方でも食べやすい品揃えです。又、ウェットエージングにより、風味、旨みを実感できます。キムチは店内で手作りしております。現在8種類あります。ラーメンは6種類あり、牛骨スープをベースにしており大変好評です。

お近くにいらした時は、是非お立ち寄りください。

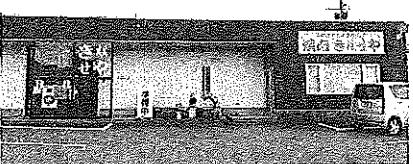
【焼肉きなせや】

所在地 南区大通黄金3丁目1-30 東区紫竹5-1-4-3

電話 025-362-7555

営業時間 17時~21時30分(月・火・水・金曜)

16時~21時30分(土・日曜)木曜定休日



学校給食をより良くあることは子どもの権利 一学校給食無償化スター集会一

東区プラザ・多目的ホールにて8日、学校給食無償化スタート集会が開催され、約100名が参加。新潟民商からも6名が参加しました。

「どうして必要?学校給食と給食費無償化」と題して福嶋尚子千葉工業大学准教授が講演。「子どもの教育を受ける権利を保障するためには、学校でこそ最低限の衣・食・住が確保され、生存権が満たされなくてはならない。」と訴え、自ら給食費無償を全国への思いで、オンライン署名に取り組んでいることを紹介しました。

会場からは多くの質問や発言があり、参加者の学校給食無償化への想いが伝わる内容となりました。また鈴木知子共同代表より今後の行動提起があり、最後に山本美幸共同代表の閉会のあいさつで終了しました。

給食無償化署名の取り組みは、12月まで1万筆、来年6月まで5万筆を目指し、10月21日(土)午後12時15分から古町十字路で署名行動を行います。

【要望内容】

一、小・中学校の給食費を無償にしてください。

二、中学校のスクールランチは全員給食にしてください。

